

# 石木ダム建設事業の再評価

## 中立公正な委員会での再審議を



長崎県と佐世保市が進める石木ダム建設事業のため、川棚町川原地区13世帯の住民は昨年、土地や建物の権利を奪われました。行政代執行が行われる可能性があるなかで日々暮らし続けなければならぬ今の状況は、憲法で保障された基本的人権がないがしろにされた状況です。

未だかつて例のない、住民を強制的に排除して行うダム建設が必要なのか、重要な意味をもつ事業再評価が、上下水道事業経営検討委員会に諮問されました。

小田 石木ダム建設事業の再評価は、時間をかけて慎重な議論をするべきだったのでないか。

水道局長 多岐にわたる項目について総合的に評価していただく必要があることか

## IR(カジノ)事業は今こそ撤回を カジノNO!は圧倒的多数の世論

昨年12月にIR(カジノ)誘致をめぐる収賄汚職疑惑により、現職の国会議員が逮捕されるといふ事件が起き、カジノ疑惑が一気に吹き出してきました。

小田 佐世保市においては、過去10数年にわたってIR(カジノ)の誘致推進を行っているが、これまで何社のIR(カジノ)関連事業者と

の面談を実施してきたのか。企画部長 市長、副市長で17社と、のべ27回の面談を行っている。

小田 各種世論調査ではカジノに対する懸念が根強いというのが実態である。事件を受けて7割が見直しを求めたとの世論調査がある。市民の理解が得られていない事業は一度立ち止まり、白紙に戻すべきだ。

### カジノについての世論調査 (2020年1月)

	賛成	反対	答えない	具体的な質問項目
NHK (1月11~13日調査)	24.5	54.1	21.5	カジノを含むIRを進めるべきと思うか、やめるべきと思うか
「読売」(1月20日付)	30	58	12	カジノを含むIRを進めることに賛成か反対か
「毎日」(同上)	22	63	-	カジノを含むIRは予定通り進めていいか
「朝日」(1月27日付)	27	63	-	カジノを含む「統合型リゾート」を国内に作ることに賛成か

(資料「前衛」5月号より)

### 定例3月市議会での議案に対する態度

3月市議会では64議案が提案され、小田のりあき議員は58議案に賛成し、以下の6議案に反対しました。

議案名	反対要旨
2020年度一般会計予算	石木ダム建設事業とIR(カジノ)事業への支出がおこなわれるため
2020年度佐世保市競輪事業特別会計予算	公営ギャンブルに反対のため
2020年度佐世保市介護保険事業特別会計予算	保険料が引き上げられ、市民の生活が脅かされるため
2020年度佐世保市後期高齢者医療事業特別会計予算	保険料が引き上げられ、高齢者の生活が脅かされるため
2020年度佐世保市水道事業会計予算	石木ダム建設事業への支出が行われるため
九州・長崎特定複合観光施設区域整備実施方針に係る同意の件	IR(カジノ)事業に反対のため

ら、あまり期間を空けずに行ったほうが、より充実した審議が出来るものと考えてのことである。

昨年12月定例市議会でも小田のりあき市議の質問に水道局長は、再評価委員会(上下水道経営検討委員会)について「これまでと同様に、中立性・公共性を担保した形で進めていく」と答弁していました。

しかし実際には、「石木ダム建設促進佐世保市民の会」の役員も、委員会に入っていない。

小田 上下水道経営検討委員会は、石木ダム建設促進佐世保市民の会に所属される方が含まれている。これで中立公正といえるのか。

の考えを持つ個人を直接選任したものではなく、公正性を確保できているものと考えている。

小田 石木ダムの再評価であるから、水道の専門家の意見を聞くべきではないか。改めて、中立公正な特別委員会での事業再評価をやり直すことを県知事に要望することを求める。

## いつも一生懸命 小田のりあき



2月5日 石木ダム強制収用反対議員連盟による現地視察



毎朝のおはよう宣伝



2月12日 総務委員会で神戸動物園を視察

▲1月26日 米海兵隊訓練止めよ 大分・日出生台集会